

異業種交流会は世に溢段、それぞれ販売店などを(あぶ)れているが、単なる名刺交換の場だったり、主催者側がセットした講演を聞きだけの一方通行の関係だったりするところも少なくない。キープラネット(東京・港)は会員それぞれが主役となって積極的に活動するのが特徴。何しろ代表の川野真理子氏も「会員主催のイベントが年間百以上あり把握しきれない」と笑うほどだ。

新 人脉 地 人脉

【東京】

東京都杉並区で輸入ドレス販売などを手がける尾身直子さんは「この数日、十五、十六日に東京都渋谷区で開催した物販展示即売会の準備のために、忙しく走り回った。フェアに出品したのは海外から直輸入したフォーマルドレス。会場にはほかに婦人服や雑貨、アクセサリなどのブースも用意した。

尾身さんを含め十八人の女性出展者のほとんどは普

同士のギブ・アンド・ギブ。起業者がお互いに支え合

い、結果的にそれぞれのビジネスが発展すれば」と温かいまなざしを送る。

川野代表自身もともと経営センスがなかった(川



キープラネット代表 川野真理子氏



尾身直子氏



久住博子氏

多彩な活動、皆が主役 起業者交流 女性が7割

キープラネット



NPO法人化を記念し祝賀会を開いた(8月、東京都渋谷区)

だが、この四年で二百人近くに増えた。既に起業し、様々な情報を発信したい「ビジネス正会員」と、情報を受け取って仕事や生活に生かそうという「会員」がそれぞれ半々。代表が女性という点もあり女性会員の七割を占める。異業種交流会としてはかなりの規模で、大半が積極的に活動に加わっている。

この人気を支えているのは、投合。その女性会員の夫が

野代表)ため、ほどなく立ち行かなくなる。そこで同データ入力などを手がけるオペレーター会社を設立と九八年にキープラネットを設立した。

会員は当初十人ほどだったが、自由闊達(かたつ)で活動的な雰囲気だ。キープラネットとしてはセミナーや交流会などのイベントを年間四十ほど開催しているが、会員が独自に主催するイベントはその倍以上。告知用のチラシはキープラネットの会報誌に同封できる。そして、こうした活動の中から、会員は新たなビジネス

五月には特定非営利活動法人(NPO)として認定され、社会的な役割も担うようになった。事務所も手狭だった東京都渋谷区の雑居ビルの一室から、勉強会などを開催できるスペースがある新しい拠点にこのほど移転、新たなスタートを切った。

会費、セミナー収入のほか、事務などのオフィス業務の代行を運営費に充てているが、今後、こうした事業を拡大するとともに、川野代表は「起業で悩みを持つ人の相談窓口となる起業家センターとしての業務を柱にしたい」とその夢を広

(遠藤淳)